

平成27年度 第1回 西都児湯二次医療圏地域医療構想調整会議議事概要

1. 日 時

平成27年7月28日(火) 15時30分～16時20分

2. 場 所

宮崎県高鍋保健所 2階 研修室

3. 出席者 別紙出席者名簿のとおり

4. 自己紹介

自己紹介の中で、出席者から、「歯科医師会では、8020運動を展開しており、歯の健康寿命を延ばし、地域住民が歯の病気にかからないことを目標にするとともに、やさしい口腔ケアサービスに努めている」旨の話があった。

5. 議長選出

6. 議事録署名人選出(2名)

7. 議 事

議題である地域医療構想の概要について事務局説明後、以下のような話合いがなされた。

議 長 病床を4つの機能に分けるとのことだが、各病院の機能の現状について聞かせていただきたい。A病院どうですか。

出席者 うち高度急性期はない。急性期以下3つの機能を有している。

議 長 B病院どうですか。

出席者 うち高度急性期機能が一部あると思う。急性期以下の機能が混在している。高度急性期機能には、2次医療圏域外で担ってもらわないといけないものがある。

議 長 C病院どうですか。

出席者 当院は、脳外科、内科などの1次・2次救急を担っている。

出席者 急性期でもいろいろあるので、脳卒中、外科、整形など機能ごとに考えていけないといけない。

議 長 大学病院や県立宮崎病院に運ぶ患者もかなりいるが、肺炎患者などは、2次医療圏内でほとんどケアできている。

出席者 状況を把握した上で、今後話し合っていくことになるだろう。

出席者 必要な病床は確保していかななくてはならない。

出席者 認知症患者が増えていることも問題だ。自分の回りでも患者が増えている。

議 長 保健所長、何かありますか。

所 長 具体的なデータが出ていない中なので漠然とした話になった。

今後、データを示したい。

がん、小児科などの医療圏は宮崎と一体となっているので、どの分野を2次医療圏内で完結させていくのか、考えていかないとならないだろう。